

事業所名

ハッピーステーション

支援プログラム

作成日

令和6年

1月

31日

法人（事業所）理念	ハッピーステーションは、それぞれの個性を大事にし、「こころ」と「からだ」をゆっくりと育てていく場所です。人に関わる力を高め、社会生活をよりスムーズに楽しく送れることを目指します。								
支援方針	人との関わりの中でルールを学び、落ち着いて過ごすことができる空間を提供し、自分らしく成長していけるように支援していきます。								
営業時間	平日	9時	00分	から	18時	00分	まで	対象	小学1年生～高校3年生の障がいのある児童
サービス提供時間	平日	13時	30分	から	17時	30分	まで	定員	10名
	長期休暇	10時	30分	から	16時	30分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	心身の健康状態の把握（来所時の体温測定、支援中の健康観察）を行っています。 手洗い・うがい・更衣・荷物の整理・活動の準備・片付け・掃除などを行い、生活習慣や必要なスキル獲得・定着を目指します。							
	運動・感覚	生活動作・運動など身体能力全般の活用・向上を目指します。 トランポリンやボールあそびなど、体を動かす活動やスライム・ねんどなど様々な素材に触れる経験ができる活動を行います。 感覚や認知の特性を考慮し、環境調整を行います。							
	認知・行動	環境に対する適切な認知、空間・時間・数などの習得や概念形成を目指します。 日付・天気・予定の確認、タイマーを使用した時間の認知、季節の変化を感じるなどの支援を行います。 工作や調理など完成をイメージしながら手順通りにつくる経験をしてもらいます。							
	言語 コミュニケーション	コミュニケーション能力の獲得・向上を目指します。 あいさつ・お礼・してほしい事・それを聴く力など、自分も周りも大切にするコミュニケーション力を獲得するための支援を行います。 安心して意思が伝えられるようなコミュニケーションの手段を考えます。							
	人間関係 社会性	集団活動の中で、役割分担をしたり、ルールを守る大切さを学び、安定した人間関係の形成を支援します。 ルールのあるゲーム、順番を守る経験、公共施設へ外出することで社会行動の経験、買い物を経験などを活動に取り入れ体験してもらいます。							
家族支援	気になることがあれば、保護者に報告し聞き取りを行います。 関係者や関係機関と連携による支援体制を構築します。					移行支援	保護者の意向確認や状況共有を行います。 関係機関との連携をはかり、支援体制を構築します。		
地域支援・地域連携	図書館・公園・プール・買い物など、地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。					職員の質の向上	こどもの特性に応じた対応や支援方法について研修を行います。		
主な行事等	季節のイベント（夏祭り、プール、ハロウィン、クリスマスなど）を活動の中に取り入れています。 避難訓練（月一回）、お誕生日イベントも行っています。								